

キャラクター名
四里萌々(よつさと・もも)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス サラマンダー	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
オプション		年齢	17歳	性別	女
覚醒	無知	衝動	嫌悪	初期侵食率	30%
出自	兄弟 兄(弟)	経験	トラウマ 母	邂逅	借り 加納美鳥

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	3	1	0			4	行動値	5
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	5
精神	1	0	0			1	戦闘移動	10
社会	2	0	0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	3		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:			芸術:合気道	1		知識:			情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
防弾防刃ジャケット	6	3			

所持品	

合計装甲: 3 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
特異点	P	N		
お兄ちゃん	P 尊敬	N 隔意		
おばあちゃん	P 連帯感	N 恐怖		
シロちゃん(RBの子供)	P 庇護	N 不安		
おつきいオオカミになる人	P 有為	N 嫌悪		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
先陣の火	3	2	S				シーン1回	
効果: 行動値+[Lv*5]								
ジェノサイドモード	2	3	Ma		範囲(選)		汎Lv回	
効果: 命中でトループ戦不。ダメ無し。								
ギガンティックモード	1	3	Ma		範囲(選)			
効果: 自装備武器破壊。								
フレームタン	3	2	Ma	視界				
効果: 攻-[5-Lv]								
インスタントボム	5	3	Ma					
効果: 攻+[Lv*2]、装甲無視、武器不可。								
コンセ:モルフェウス	2	2	Ma					
効果:								
サイコメトリー	1	1	Ma					
効果: <情報:>+[Lv+2]D。								
熱感知知覚	★					<RC>		
効果: 体温変化から感情体調変化わかる								
成分分析	★					<RC>		
効果: 構成要素、元素、性質を理解する。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「四里萌々です。気軽に萌々と呼んでくださいっ」
「えっと、確か資料がここに。。。あれ？ なんで資料じゃなくて教科書が入ってるの？ あ、これ通学カバンだっ」
「悪いけど、投げさせてもらっ、ねっ」

PC1

一人称:萌々
二人称:○○ちゃん、○○くん、○○さん

<来歴>
四里家の次女。
幼い頃に両親を亡くし、祖母の家で育てられる。
祖父は厳しく、姉妹全員に四里流合気道を習わせていた。

ある時から、右手で触れたものの記憶がわかるようになる。
また、人に触れればおぼろげながら感情や体調を理解できた。
年を追うごとに、より明確に読み取ることができるようになった。
が、記憶や感情は常に激しい濁流のように流れており、触れた瞬間にそれらが萌々の中に堰を切ったように押し寄せてくる。
人だったころはもちろん、オーヴァードになってからもその記憶と感情の濁流を瞬で処理できるほどの頭脳は萌々にはなく、それ故に人、物に触れた時、動きが鈍ってしまうのである。
それ故、普段の生活では、右手に手袋をはめることが欠かせない。